

1 「かしこく」の視点に沿ったアンケート結果(R4. 7月と12月の比較)

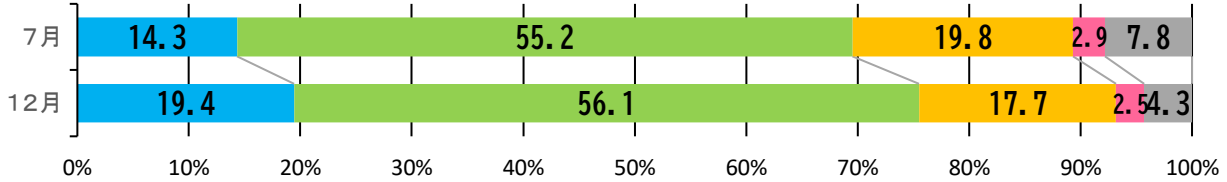
かしこく (知)

- ①自ら課題をもって学ぶ子
- ②「人」「もの」「こと」と関わり合いながら学ぶ子
- ③多様な考えに触れ、自らの考えを深める子

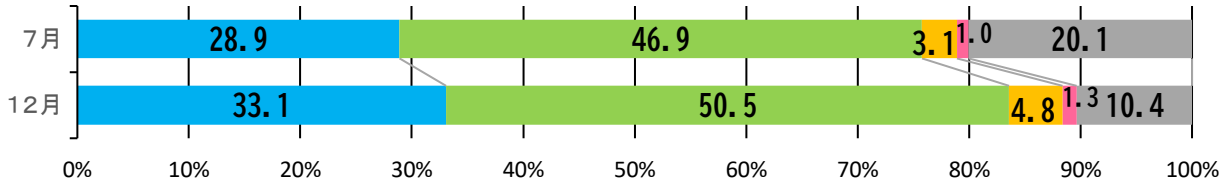
グラフの見方

■ …当てはまる
 ■ …どちらかといえば、当てはまる
 ■ …どちらかといえば、当てはまらない
 ■ …当てはまらない
 ■ …わからない

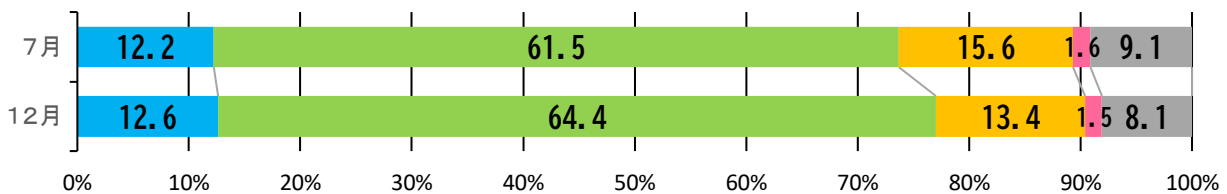
(1) お子さんは、「かしこく」が示す姿のように学ぶことができている。



(2) 学校は、「かしこく」が示す姿に向けた授業づくりに取り組んでいる。



(3) 家庭では、「かしこく」が示す姿に向けて、お子さんに働きかけている。



○「かしこく」の視点で、子供たちに見られたすてきな姿、がんばる姿

- ・ 自主的に学習に取り組み、分からないところや苦手なところをなくすように努力していました。
- ・ 夏休み中に読書感想文を書いたことをきっかけとして、本をよく読むようになりました。今は、親子で図書館に通っています。
- ・ 夏休みは、一緒に自由研究に取り組みました。数日間にわたって観察を行い、スケッチや考察をがんばりました。
- ・ 学習でつまづくことが多々あり、家庭でも投げ出そうとすることがあったのですが、粘り強く繰り返し学習したことにより、学びが身に付いたように感じました。
- ・ お風呂で、かけ算九九の練習をしています。親と交互に言ったり、問題を出し合ったりしながら、「すらすら言えるようになりたい」という目標をもって取り組んでいます。
- ・ 学習参観では、クラスみんなが積極的に授業に参加し、一生懸命に考えて発言する姿を見て、成長とたくましさを感じました。

- ◆ 質問(1)~(3)すべてにおいて、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と肯定的な回答の割合が7月よりも増加しています。子供たちは、「かしこく」が示す姿のように学ぶ力を身に付けてきていると言えます。
- ◆ 質問(2)の学校の取組について、肯定的な回答が7.8ポイント増加し、「わからない」が9.7ポイント減少しました。お子さんの姿を通して、7月の時点ではお伝えできていなかった学校の取組が、家庭にも伝わったのではないかと捉えています。
- ◆ ご紹介いただいた子供たちの姿から、子供たちが家庭でも自ら課題をもって学習に取り組んでいる様子がわかります。また、夏休みの経験がきっかけとなり、興味のある学習に主体的に取り組むようになった様子も伝わってきます。